



プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、多くの方々が犠牲となられ、また被災されましたことについて心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる**学術・技術専門家集団として社会への情報提供を行うため**、本会の主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、「日本原子力学会シンポジウム」開催のお知らせです。

日本原子力学会シンポジウム開催のご案内 — 農作物と放射性物質・放射線と健康影響 —

日本原子力学会は、福島県と共同で「除染推進に向けた地域対話フォーラム」を開催し、福島県民の皆さまの放射能や除染に関する疑問にお答えする活動を行ってきました。また、「福島特別プロジェクト」を学会に設置し、除染活動支援のため「除染情報プラザ」への放射線や除染の専門家の派遣やシンポジウムの開催など、福島の皆さまにより密着した活動を行っています。

震災後4年が経とうとしており、住民の皆さまの放射線・放射能に関する知識もかなり浸透してきております。学会としましては、皆さま自身の価値判断をサポートできるような情報提供などを行っていきたくと考えています。

本シンポジウムは、医学関係の専門家からの放射線の健康影響についての講演とともに、日本放射化学学会のご協力をいただき、福島の農作物などへの放射性物質の移行についてご報告いたします。また、除染の進捗状況や福島第一原子力発電所の廃炉に向けた取組みについてもご紹介いたします。

日時:平成27年1月31日(土)13:00~17:00

場所:いわき産業創造館 企画展示ホール(いわき市平字田町120 LATOV 6階)

<http://iwaki-sansoukan.com/access.html>

主催:日本原子力学会

共催:日本放射化学会

後援:福島県、環境省福島環境再生事務所

協力:除染情報プラザ

参加費:無料

プログラム:

13:00 開会挨拶

13:10~13:55 放射線の健康影響 宇野賀津子氏((公財)ルイ・パストゥール医学研究センター)

13:55~14:35 土壌・河川・海洋での放射性セシウムの移行挙動 高橋嘉夫氏(東京大学)

14:35~15:15 放射性セシウムのキノコへの濃縮 大貫敏彦氏(日本原子力研究開発機構)

15:15~15:30 休憩

15:30~16:00 稲におけるセシウムの分布 佐藤修彰氏(日本原子力学会福島特別プロジェクト(東北大学))

16:00~16:30 除染の進捗状況について 小沢晴司氏(環境省福島環境再生事務所)

16:30~17:00 福島第一原子力発電所の廃炉に向けた進捗報告 山下理道氏(東京電力)

17:00 閉会

本シンポジウムの取材申込みについて

1月29日(木)までに <http://www.aesj.or.jp/fpsymp/form.shtml> または Fax03-3581-6128 にてお申し込みください。

なお、取材希望が多い場合、1社の人数を制限させていただくことがあります。

本件に関する取材等お問合せ先

日本原子力学会事務局 TEL : 03-3508-1261 / E-mail : kikaku@aesj.or.jp